



# 鳥取いのちの電話通信

第45号 ●相談受付電話(0857)21-4343<sup>しみじみ</sup> 毎日12:00~21:00



## みなとさかい交流館 妖怪巨大壁画と妖怪ポスト

境港の駅を出るとすぐ、たくさんの妖怪たちが迎えてくれます。ここから妖怪ブロンズ像の並ぶ「水木しげるロード」へとつながります。

「妖怪ポスト」に投函された手紙には“妖怪消印”が押されます。妖怪パワーが付いてくるかも。



©水木プロ



第24期  
電話相談員養成講座受講生募集

募集は7月から10月開講予定

電話相談員を募集します



# 児童虐待の対応現場から

前鳥取県福祉相談センター 所長 花川 治広

昨年度から「児童虐待とその対応」というテーマで、相談員養成講座に参加させていただいています。

参加するたび、受講者の皆様の熱い心意気をピンピンと感じ、いのちの電話相談事業を支えておられる方々や、電話を通して苦悩する人への手助けを志しておられる方々に対して、改めて敬意を表する次第です。

## 【虐待対応件数の増加は社会的認知の成果】

さて、全国の児童相談所での児童虐待対応件数は、平成12年の虐待防止法施行成立後も毎年右肩上がり増加を続けており、平成27年度には10万件を超えるまでになりました。この状況に対して、法律改正を重ねて対策を講じているものの、数値的な成果が見えないのが現状です。

一方で、この数の増加は、社会の関心の表れで有り、子どもの養育について“当事者任せにしているはいけない”との認識が広まった成果であるとも言えると思います。

## 【児童虐待のアプローチは養育困難支援】

マスコミ報道などの影響で、児童虐待とは“ひどい保護者による、子どもへの残虐な行為”というイメージだけが浸透しています。児童相談所であると名乗って家庭訪問するだけで、ショックのあまり泣き崩れる母親がおられる事もあります。

児童相談所の役割は、保護者の虐待加害行為の責任を追及することではありません。子どもが安全安心に養育を受けられる環境を保護者が整えられるよう支援する事にあります。

児童虐待の通告があれば、まず、子どもの安全を確認します。その上で、保護者に対し、「子育てが大変だけど頑張っておられますね」との労い、「子育てで困っていま

せんか」「イライラして悪循環になっていませんか」と子育ての不安や苦労を伺うようにしています。

## 【子育ては孤育て?】

母親が一人で子育てに奮闘していることが多く、「今まで自分だけが下手なのかと思っていた」「こんな話、誰にもできなかった」「聴いてもらったら、もう少し頑張れる気がしてきた」と“救われた”という思いを持たれることも多くあります。

子育ては、養育している保護者だけの問題ではなく、社会全体が責任を持つ問題です。いつの間にか子育てを当事者である保護者だけの問題と考える社会になってしまったのではないのでしょうか。効率的に働き、「お金」と「便利」を手に入れることが優先され、子育ても同じように、逃げ場のない狭い空間で、保護者の思いどおりに、手のかからない子に、効率よく育てることに重きを置くようになったのではないか、そのツケが児童虐待問題となって表出しているのではないかと思うのです。

子どもは泣き叫びます。言葉で説明などしません。してはいけないことを繰り返します。大人の真似をするのは上手ですが、言うことを聞くのは下手です。便利になった時代に、子どものしつけも「簡単に解決する方法がある」との思い込みから、子どもにすぐ結果がでない自分達のやり方が下手なのではと不安になり、自信をなくし、子どもと過ごす楽しさよりも、苦しみや怒りが勝ってしまう…。そんなときに助けてくれる、少し休ませてくれる人が周りにいない。子どもの数は圧倒的に少ない少子化社会であるのに、保護者の子育てへの困難感が以前よりも強いとの調査結果があることが、子育ての現状を示していると思います。

### 【多様な家族形態の中で「親に成る」】

虐待の背景には、経済的な問題や夫婦・親子の問題、健康や障がいの問題などが複雑に絡まっていることが多いので、「親だから子育ては当然の責任。頑張れ!」という視点だけでは支援できません。

離婚や、再婚が珍しくなくなった昨今では、家族の形も様々です。また、親の働く時間帯も深夜休日出勤があって家には子どもだけなど、家族の生活そのものが多様化しています。現在の子育て支援サービスとニーズが合わなくなっていることも指摘されています。ここは行政の今後の課題であると考えます。

いずれにしても、子どもを育てるといふ事は人生の大仕事です。大仕事に向かっていく人に、誰かが自分の苦勞を知っていてくれる、一緒に考えてくれるという安心を感じてもらふことが児童虐待防止に必要なことだと考えて、日々取り組んでいます。

身近な地域での支援策の取り組みが進む一方で、児童相談所は過酷な状況にある子

どもや家庭への対応介入へと役割が変化しています。そんな状況であるので、なおさら、保護者に対するねぎらいや子育てという大作業への敬意を忘れてはいけないと思っています。

初めから子育てに自信を持って臨める人はまれです。誰しも迷いながら、何とかやり過ごし、結果として子どもが育ち、親になれたと安堵するという思いではないでしょうか。

今、子育てをしている人にも“迷ったり、苦勞しながら、周りに助けられながら何とかここまでやってこれた”という“自分も親に成れた”実感を味わって欲しいと思います。

いのちの電話相談に携わる皆様にも、様々なご協力をいただきながら、鳥取県の子どもたちを育てていきたいと思っています。一緒に大仕事を支えていきましょう。

### 「子どもは村の宝」「子育ては村の責任」

(ネイティブ・インディアンのことわざより)

## シリーズ 道草

前鳥取いのちの電話評議員

田 村 勲

定年退職後18年が過ぎた。ボランティア活動を少しずつ減らしながら今日では月に10日は外出することにしている。出かける時は小さなカバンを常用している。中にはメモ帳とボールペン、それに加えて紙コップ、一合のお酒とおつまみを入れている。バスや汽車を利用しているので、それぞれの待合室や汽車の窓から天地を眺めながらのひとときを楽しみにしている。最近の和歌や俳句をいくつか選んでみた。

- 道草の よわい重ねて 今閑か 過ぎ来し思い 文字にととのえ
- 一鉢に 月下美人の 5人咲き ひと夜の舞いに 時は過ぎゆき
- 時は過ぎ 雪はつもりて バスは来ず
- 天神の 雪の河原は 枯れススキ 遠き川面に 白鷺の静
- 雪とけて 梅一輪の 紅を見せ
- 待ちぼうけ 雪と列車の 根くらべ
- スイセンの 香りやほのか 日だまりに



## 相談員の思い～「心のつながりを求めて」より～

「鳥取いのちの電話」では、関係者が「心のつながり」について考えたこと、感じたことをまとめて小冊子「心のつながりを求めて」をつくりました。今回はその中からお二人の声をご紹介します。

### ■ 氷が溶けたら何になる？

3月だと言うのに今朝は寒い。カーテンを開けると雪がうっすらと景色を塗り替えている。引締るようなこの冷たさ、手をこすり頬もこすりながら下腹に力を入れて背伸びをする。早春のこの冷たさ、でもどこか春の香りのするこの空気が私は好きで深呼吸をして自分の中に取り込む。それから居間の暖房を入れて、コップ一杯の水を飲む。日課なのだが今朝は一息で飲めず二息となる。家族が起き出す頃には適温になるのも私の家の1日のスタートである。

日常生活の中で出会う人たち、電話相談で出会う未知の人たち、どちらも私には楽しく、喜びとなっている。

相談員になって数年を経た今、ようやく静かに心穏やかに受話器を取れるようになった気がする。ある時は1分、ある時は1時間以上も、中学生であったり老人であったり。

他人のことばかり気にする人、自分のことだけ話す人等…。実生活では経験できない多くの人と出会う。相手に寄り添い共感・受容の素晴らしさと難しさ、私の感覚と私の度量で対応している怖さを感じながら…。しかし今では、精一杯自分の心を開き一定の距離を置いて聞くことが出来るようになったと感じている。時には苦手な相手に苦むこともあるが、人は心のつながりを求めてさまよっていることを実感する。

スーパーバイザーの北川先生が「氷が溶けたら何になる？」①氷が溶けたら水になる、②氷が溶けたら春になる、科学的だけでなく心情的な感覚と多面的な見方が相談員に大切なことを話してくださった言葉を思い出している。

「心のつながりを求めて」  
2003年 春号より

### ■ 言葉の力

私たちは「ありがとう」と感謝されると、思わずにっこりとうれしい表情になります。逆に「ばかやろう！」などと怒鳴られたりすると、顔が曇ったり悲しみや怒りの表情が現れたりします。

人は言葉や情報に反応して感情や表情が変化しますが、最近ではなんと「水」にも表情があるということがわかってきているという話があります。

コップに入れた水に、一方は「ありがとう」、もう一方は「ばかやろう」と書いた紙を貼り付けて、それを凍らせたあと、その水の結晶を見てみると、「ありがとう」の紙が貼ってある方はとても美しい結晶になり、「ばかやろう」の紙が貼ってある方は結晶が壊れていて形を成していませんでした。更に紙だけでなく、水に向かって言葉をかけるだけでも同様の結果が得られたそうです。

人間は約60～70パーセントが水分から出来ているといわれていますね。「ありがとう」と感謝の思いを伝えると、目の前の人だ

けでなく、自分自身の体にも良い影響を与えることが出来るんです。「ありがとう」と心に浮かんだ瞬間に、体中の細胞が喜び、水分がきれいな結晶にかわるのをイメージして見てください。自分の体が透明で光輝くような感じがしてきませんか。

逆に「ばかやろう」などとネガティブな考えが起こった時は、目の前の相手に不快な思いをさせるだけでなく、それ以上に自分の体が汚れて大きなダメージを受けることとなります。「人を呪わば穴二つ」という言葉はこういうことをさしているのかもしれませんが。そう考えると、言葉一つ、思い一つもおろそかにできませんね。

「心のつながりを求めて」  
2003年 秋号より





# ご支援ありがとうございました。

(2016年9月15日～2017年3月31日受付分)

(50音順)

「鳥取いのちの電話」運営のためにご支援をいただき、心から感謝申し上げます。これからも、幸せの輪を大きく広げるこの活動の維持・発展のためにご協力いただきますようお願い致します。

なお、記載もれ、誤字などがございましたら、お手数ですが、事務局までご一報いただければ幸いに存じます。

※敬称を省略しています。

## 寄 付 者

愛 真 幼 稚 園	塩 崎 か お る	徳 原 治 美	廣 谷 全 宣
石 谷 雅 文	清 水 昭 允	鳥取いなばライオンズクラブ	東 邦 子
稲 村 ま り	提 嶋 一 文	鳥取教会シオン会	福 間 裕
絹 川 操	タグチレディースクリニック	鳥取福音ルーテル教会	八 百 谷
国際ソロプチミスト鳥取	中 国 労 働 金 庫	日本基督教団鳥取教会	匿

## 個 人 会 員

飯 塚 幹 夫	大 谷 武	酒 卷 佐 代 子	竹 田 江 海 子	廣 谷 全 宣	吉 田 尚 史
井 口 壬 生	岡 本 孝 夫	澤 典 子	田 中 順 二	福 嶋 佑 二	吉 田 博
石 井 千 代 子	鎌 田 修	清 水 雅 彦	田 中 俊 道	福 田 源 次 郎	米 村 年 博
伊 藤 敏 郎	川 西 清 美	仁 保 統 博	常 井 幹 生	福 田 千 鶴 子	
伊 藤 秀 雄	岸 本 潤	隅 坂 修 身	徳 高 昌 子	松 田 章 義	
入 江 宏 一	北 尾 勲	高 垣 大 法	永 野 邦 子	松 田 一 三	
大 谷 恭 一	齊 藤 皓 彦	多 久 和 利	引 地 泰 恵	森 映 利 加	

## 法 人 会 員

あ お ば 薬 局	こどもクリニックふかざわ	鳥 取 県 看 護 協 会	渡 辺 病 院
イ ナ カ 内 科 医 院	さとに田園クリニック	鳥 取 市 仏 教 会	
上山整形外科医院	常 田 薬 局	西 尾 内 科 クリニック	

## あなたのご支援をお願いします

### ◎ 賛助会員

㊦個人会員年間一口 A=3,000円 B=5,000円 C=10,000円

㊧法人会員年間一口 A=10,000円 B=30,000円 C=50,000円

### ◎ 寄付金 (一般寄付、チャリティーコンサートなどの収益金、香典返し等) 金額はいくらでも結構です。

※税法上の優遇措置を受けることができます。



「鳥取いのちの電話」はみなさまからのご支援で運営されています。活動は無報酬のボランティアで支えられています。この活動を続けるためには、相談員の養成・研修・広報活動・事務局運営に資金が必要です。一人でも多くの方にこの活動をご理解いただき、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

## 相談員一年生 抱負

東日本大震災をきっかけに自殺予防に関心をもちました。その後個人的に職業上の岐路があり、自分は何をしたいのか問うた結果、やっと養成講座に応募する勇気がわきました。

この1年半は夢中で、幸いやめたいと思うこともなく、あっという間でした。

認定をいただいて、喜びも不安もありますが、相談者や関係者のみなさんが自分を成長させてくれていると感じます。それを糧に向上心をもち続けたいと思います。よろしく申し上げます。

インターンになり実際に電話をとるようになって傾聴の難しさを感じています。

ただ話を聞くのではなく心の叫び、心の痛みを聴くのだと感じています。

認定式で頂いた言葉が心に響きました。

『黙っている時でも何か聴こえないか?』

何か聴こえないか?と意識したことはありませんでした。

電話が繋がっている時間は私と相談者は『絆』があると信じたいです。

沈黙の時間も心は繋がっている。

声無き声を聴いていきたいと願っています。

一人で悩まないで…  
あなたは、大切な存在。

社会福祉法人  
鳥取いのちの電話

相談電話 **0857-21-4343**

受付時間 正午～午後9時 [年中無休]

フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」

毎月10日は無料で

毎月  
10日



**0120-783-556**

電話をお受けいたします。

全国どこからでも、**通話料無料**でご利用できます。

午前8時～翌朝8時まで [24時間]



## 社会福祉法人「鳥取いのちの電話」

平成29年4月1日現在

### 理事・監事・評議員・顧問

#### 理事長・評議員

鳥取看護高等専修学校講師 瀧田親友朗

#### 副理事長・評議員

鳥取市社会福祉協議会会長 下石 義忠

#### 理事・評議員

社会医療法人明和会医療福祉センター渡辺病院理事長 渡辺 憲

鳥取県私学振興会理事 松田 章義

前鳥取県連合婦人会会長 田中 朝子

鳥取県歯科医師会専務理事 野坂 百樹

横浜小児科内科医院院長 横濱 雄介

石谷小児科医院院長 石谷 暢男

鳥取県薬剤師会専務理事 下田 宗人

鳥取県厚生事業団理事長 山本 光範

#### 監 事

社会福祉法人鳥取福祉会理事長 松下 稔彦

田中税理士事務所所長 田中 順二

#### 評 議 員

近畿大学豊岡短大非常勤講師 西村 建次

鳥取県看護協会常任理事 尾崎 裕子

鳥取県社会福祉協議会専務理事 杉本 新二

元鳥取県副出納長 前田 悦子

くらしよし佐野法律事務所弁護士 佐野 泰弘

鳥取県信用保証協会会長 藤井 喜臣

鳥取県保健事業団理事長 丸瀬 和美

#### 顧 問

前鳥取いのちの電話副理事長 石谷 雅文

鳥取市長 深澤 義彦

## 社会福祉法人 鳥取いのちの電話

事務局 TEL (FAX兼) 0857-29-6556

郵便振替 01400-0-2658

ホームページ

<http://www.tottori-inochinodenwa.com>

発行人 瀧田 親友朗

編集人 広 報 部

印刷所 日ノ丸印刷株式会社

## 編集後記

昨年10月に起きた鳥取中部地震、今年に入ってから大雪と私たちに降りかかってくる災害。「天災は忘れた頃にやってくる」という言い伝えも、最近では通じなくなりました。吹雪のように舞う桜の花びらを浴びながら、世の平和を願いました。

念願でもありました「いのちの電話通信」のカラー化がやっと実現しました。

少しずつではありますが、表紙面も楽しい企画が出来ることと思います。

ご高覧いただけたら幸いです。

(広報部一同)